

# 第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

団体名	サステウなビリティ・クラブ
活動タイトル	ニホンウナギの生息状況調査及び自然環境教育
活動地域	埼玉県 荒川及び芝川



5月21日 荒川での生息状況調査

## 【活動の目的・目標】

ウナギ及びその他の水生生物のモニタリングデータを蓄積し、生息実態の把握の一助とする。また、若者や子どもへの環境学習とすることで、SDGsの達成に向けて取り組む人材を育成する。

将来的には行政機関を巻き込み、河川と水路、水田等との接続改善、水際の多様性確保等の取組に発展させたい。



同上 ウナギへのPITタグ挿入作業

## 【今回の活動で苦勞した/工夫したこと】

絶滅危惧種であるニホンウナギをターゲットにしているが、捕獲できないことで参加した子どもたちを落胆させることはできない。

少しでも捕獲の確率を高めるため、学術機関である埼玉大学教育学部及び埼玉南部漁協と連携し、埼玉県から内水面漁業における「特別採捕許可」を取得している。



7月23日 芝川での生息状況調査

## 【活動の内容・成果】

開催回数：荒川と芝川での生息状況調査各1回

参加人数：荒川25名、芝川16名

（団体等の運営側スタッフを除く）

達成（進捗）率：2/3取組

当団体（採捕委託：埼玉南部漁協）と埼玉大学教育学部との連携により調査と環境学習を実施。主な使用漁具はふくろ網とウケ、ウナギ竹筒。

### 1 荒川調査

日時：令和5年5月21日 11:00～15:30

場所：荒川秋ヶ瀬取水堰下流 JR 武蔵野線鉄橋下

主な捕獲生物：**ニホンウナギ2匹**、マハゼ48匹、

カワアナゴ3匹、テナガエビ124尾、ミシシ

ピアカミミガメ3匹ほか

### 2 芝川調査

日時：令和5年7月23日 10:00～13:00

場所：芝川北宿大橋下流約300m地点

主な捕獲生物：**ニホンウナギ4匹**、マハゼ11匹、

モツゴ3匹、テナガエビ25尾、カミツキガメ3

匹ほか

## 【団体概要】

埼玉県内で活動するサステ「うな」ビリティ・クラブ、通称「うなクラ」。

その名に「うな」が潜むとおり、絶滅危惧種「ニホンウナギ」をテーマとして現代社会のサステナビリティについて考え、川や海のあるべき姿を模索する団体です。

生き物のウナギ、食文化のうな重を愛する人、この指とまれ。

## 第32回イオン環境活動助成 活動報告書（上期）

報告対象期間：2023年4月1日～2023年9月30日

こちらに、1ページ目の以外の活動写真を添付し、右側に説明をご記入下さい。



5月8日

埼玉南部漁業協同組合と組合事務所（大宮区）  
での打合せ



4月9日、5月14日、20日

荒川河川敷の草刈り



5月14日

荒川での網等の仕掛け設置



7月16日

芝川での網等の仕掛け設置